



ROSY オーニングドーム Mプラス-BB No.71301003

設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。

部品構成表 ()は素材

| | | | |
|----------------------|-----------------------|----------------------------------|--------------------------------------|
| フライシート×1 (ポリエステル) | インナーテント×1 (ポリエステル) | インナーフレーム×2 (グラスファイバー) (9節) | リッジフレーム×1 (グラスファイバー) (10節)コの字型 |
| ペグ×13 (スチール) | ロープ 2.5M×4 (PP) | ハンマー×1 (スチール) | |
| | ※装着済み | ※サービス品 | |

設営方法

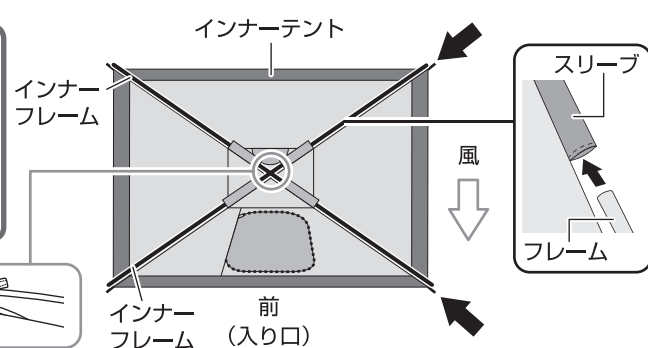
- 設営は2人以上で行ってください。
- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

1 インナーテントを広げて、インナーフレームをスリーブに押し込む

- すべてのフレームを連結して組み立てる。

Point

- 入り口が風下になるようにしてください。
- フレームは引っ張ると、連結部が外れるため必ず押し込んでください。
- ヒモは、輪に少し余裕を持たせて結んでください。

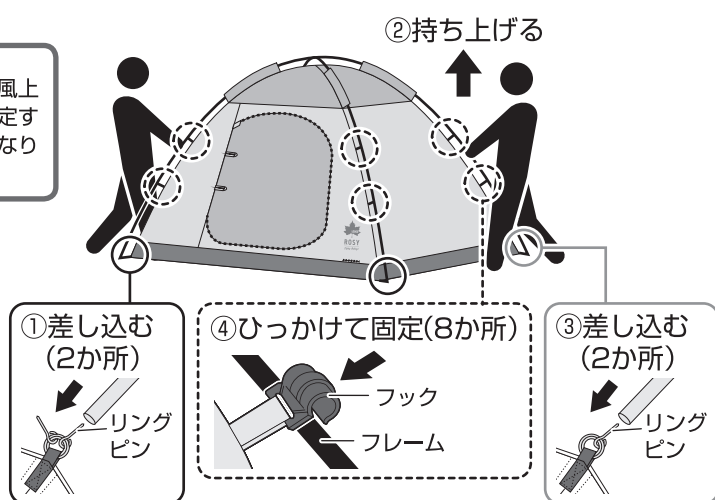


ヒモで固定する
(1か所)

2 インナーテントを持ち上げながら、フレーム先端にリングピンを差し込む

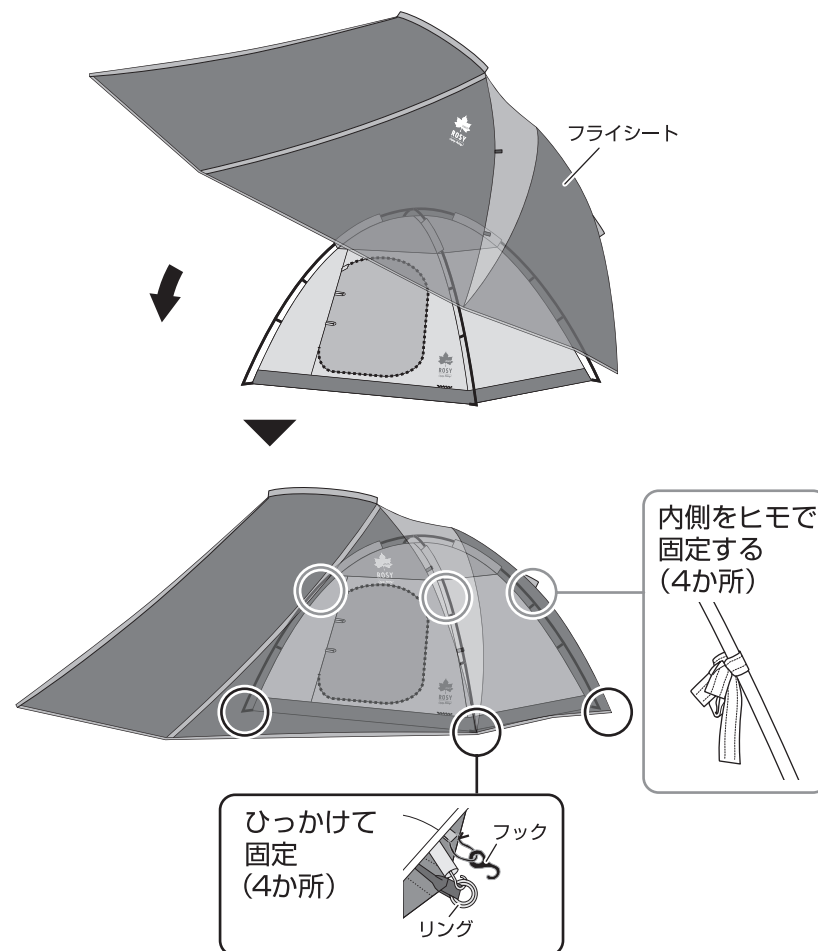
Point

- 風が強いときは、風上側をペグで軽く固定すると設営しやすくなります。

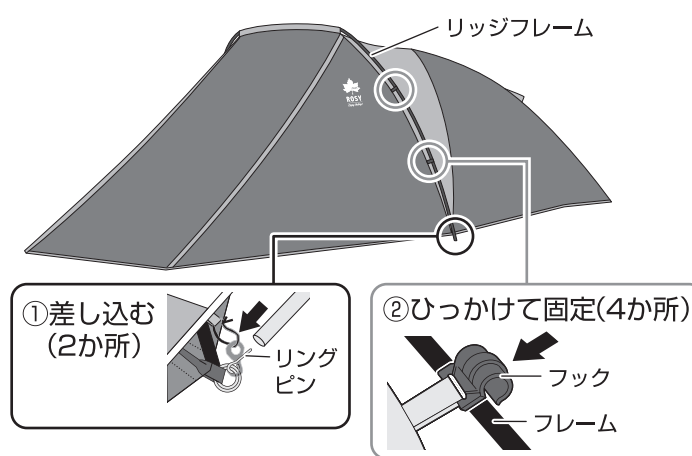


3 フライシートをインナーテントにかぶせる

- フックをリングにひっかけて固定する。

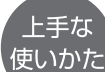


4 リッジフレームをスリーブに押し込む



注意

- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- ランタンは電池式以外は使用しない。(不完全燃焼による事故のおそれ)



上手な
使いかた

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。

- 強風時は、ランタンを吊さない。(落下によるけがのおそれ)
- ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)

- ランタンハンドルの形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合もあります。
- 付属のハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。

5 ペグで地面に固定する

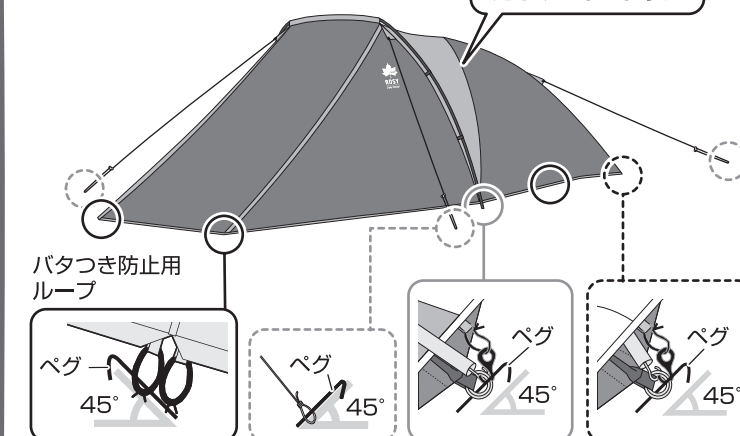
- ペグは13か所打ち込む。
- 入り口の左右は、生地を張りながら最後に固定する。



注意

- たるみがないようにする。(テントが風で飛ばされ、けがのおそれ)

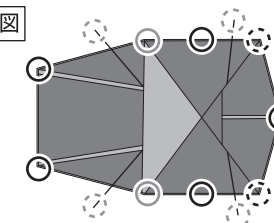
縫製線に沿って
たるみがないように



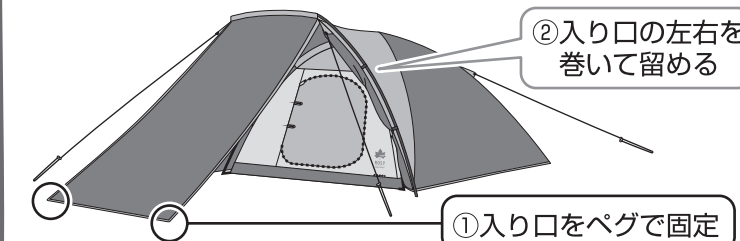
Point

- 次の場所にペグを打ちます。

上から見た図



■ 入り口の固定のしかた 【よしずスタイル】



- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

Designed by
LOGOS CORPORATION

発売元:
株式会社 ロゴスコーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

■ホームページ / www.logos.ne.jp
■全国キャンプ場の空き情報 / www.campjo.com

2021/10 HT